

正誤表

よくわかる
はじめてでもわかるJava入門

FPT0810

正誤表の見方

ページ数: 修正箇所の発生したページ

誤: 誤った表記

正: 修正後、または今後修正する予定の正しい表記

修正版数: 正しい表記に修正した版数

修正版数が「第0版」となっている場合は、未修正の内容です。
(修正時期については未定です。)

修正版数の「第1版」は、奥付の「初版」を意味しています。

【改版時期】

奥付日付	版数
2009年01月05日	第1版
2011年07月24日	第2版

【修正箇所】

ページ数	誤	正	修正版数
P 58	Point インクリメント演算子とデクリメント演算子	(最終行に以下を追加) なお、「++」または「--」を変数名の前に記述するか後に記述するかによって、動作が異なります。 例: 先に変数xの値に1を加え、その後に変数y(左辺)への代入が行われる y = ++x; 例: 先に変数y(左辺)への代入が行われ、その後に変数xの値に1を加える y = x++;	第2版
P104	1行目 ・・・、拡張したクラス「ShohinManager」を作成します。	・・・、拡張したクラス「ShohinBook」を作成します。	第2版
P143	Point 論理演算子 論理演算子「 」の説明 ・・・。xとyの両方が0の場合にfalseを返す。	・・・。xとyの両方が0でない場合にfalseを返す。	第2版
P165	3 データの読み込み 図解の左下「変更するクラス」のクラス名 MainWrite2	MainRead2	第2版
P205	2 GUI画面によるデータの読み込み 図解の左下「変更するクラス」のクラス名 GuiWrite	GuiRead	第2版

FOM出版